

2025(令和7)年度 組重点プロジェクト推進助成金交付要項

1. 趣 旨 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)推進の一環として、組における重点プロジェクトの推進に資するため、各組が策定した実践目標の達成に向け活動を実施した組に対して助成金を交付するもの。
2. 活動内容 各組の重点プロジェクトに基づく取り組み
 - ・各組で策定した実践目標の達成に向けた活動を企画、立案し実施する。
 - ・活動後、明らかになった課題や成果を確認し、次回以降の活動内容に反映する。
 - ・各組での活動を原則とするが、2組合同・3組以上合同で活動することもできる。
3. 対象期間 2025(令和7)年4月1日～2026(令和8)年3月31日まで
4. 助成金 1組あたり20,000円を交付する。(1年度1回の交付)
但し、3組以上合同実施の場合は、50,000円を限度とする。
5. 事務手続 (1)組における事務
 - ・活動後に教務所へ「実施報告書<様式③>」を提出する。(合同実施の場合にも各組より提出)
 - ※報告書は、概ね、活動後1カ月以内の提出を目処とし、2026年3月31日までに教務所へ提出する。(2)教区における事務
 - ・組より提出の「実施報告書<様式③>」を精査し、月毎に取りまとめのうえ、所定の申請書式「助成金交付申請書<様式①>」・「実施報告一覧<様式②>」により、毎月、統合企画室に交付申請を行う。
 - ※2026(令和8)年3月取りまとめ分については、2026(令和8)年4月3日(金・必着)までに申請する。
 - ・教区からの交付申請に基づき、統合企画室より月毎に教区宛助成金を交付する。
6. 備 考
 - ・教区においては、「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会等で、本要項の周知及び活動内容の情報交換や連絡調整を行う。
 - ・本年度より、教区を通じて各組から提出された「実施報告書」については、統合企画室にて集約(PDF化)のうえ、ガルーンにて各教区教務所等に対して情報共有を行う。また、必要に応じて、実践事例として宗派公式WEBサイト等で発信する。
 - ・各組において、活動事例を参考としながら、宗門全体の活動がより充実したものとなるよう進める。
7. 添付書類 (1)「助成金交付申請書」<様式①>
(2)「実践報告一覧」<様式②>
(3)「実施報告書」<様式③>

以 上

組 重点プロジェクト 実施報告書

参画寺院数	組内	カ寺中	カ寺	参画者内訳	門信徒	()名
実践目標					僧侶	()名
					寺族	()名
					その他	()名

活動内容
 <実践目標達成に向けて取り組んだ内容を詳細にご記入ください。> ※参考資料があれば添付ください。

活動後の成果<「目標に対する達成状況」、「改善策」、「次回以降の計画」を順に記入ください。>

「目標に対する達成状況」

「改善策」

「次回以降の計画」

その他、特記事項等

上記の通り報告いたします。

_____ 組組長 _____ 印

※本報告書は、概ね、活動後1カ月以内の提出を目処とし、2026(令和8)年3月31日までに提出ください。

<様式③>